



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を受けて、思ったことが2つありました。

1つ目は、兵器は、使ってはいけないと思います。その理由は、人口が35万人の中で全員に書を与えるなら、それは絶対にやることだし、その中で14万人の命を殺すのと同じことだと思います。

2つ目は、池田真徳さんのお話を人と会ってみたいと思います。その理由は、戦争の時、陸軍に入っていて、原子爆弾にぶつかる原子爆弾の被害を受けた人に聞いてみたいからです。

これらのことから僕は、兵器を、使ってはいけないということと戦争やテロなど、人に書を与えることは絶対にやってはいけないと後世に伝えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



10/29

「原爆先生」こと池田真徳さんの話を聞いて、僕は「なぜ原爆を落とされたのたろう」と思った。アメリカは、原爆の威力を調べるために広島に落としたが、それを見ていたB29の乗員は「ふるえがとまらない」と言ったという。原爆先生の話ほどでも、真実にせま、ていて実際に体験しているくても、死体がごろごろ転がりかろうとてきたころから、全身にやけどを負い、おしのきも、おまこいむごたさしいおたるも想像するまじかこきた。3000とていう灼熱地獄となり、広島市の人口の半が死亡し、乗組員も「ふるえがとまらぬ」といふ原爆を、3日後、本島に落とすのは、非常に残念なことであつた。原爆を落とすアメリカは、このおたすさまじい原爆の威力を知つておまこいむごたさしいのたろうと疑問に思ふ。唯一、原爆を落とされた日本がこまこま核兵器の残酷さを後世の人々に伝えることたつた。僕は核兵器を使つてはならないと、世界に伝えるための努力をしていきたいと思ふ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1928

名前は裏面に記入してください

90分間原爆先生の言葉を聞いて
原子爆弾はこわいと思いはした。
平野の場所には原子爆弾が
600m上空で爆発した核分裂反応
を起す物質のウランがゴルフボール
くらいの大きさなのに広島県に落ちた
爆心から2kmくらいの範囲で爆発
するのはすごいと思います。

訓練を受けていた人たちは目などの
大事な場所を自然と手で隠す事が
基本となっていて助かってよかったと
思います。

こうゆう上の事の時代の原子爆
弾が落ちてきたりする時代では
ない日本に産まれてきてよかった
と思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて学んだことは、たとえお互いの国の仲が悪くても手をたはたら取り返しのないこと。だから絶対に相手の国に手を出してはいけない。またこれはいい例と同じで、から株方がどんなに苦しんでいるかを考えずに戦争をしかけることは、自分の国も戦争をしかけられたらすごく苦しむだろう。このことから、なぜ戦争をするのだろうか。命のうばい言は、何が楽しいのかそんなことを思ったり、あら、良に思ったり、が、思える。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

この話を聞いて、原爆のことか
が分かった。原子爆弾の「リトルボーイ」は中
心が100万度で、衝撃波は7000度で地上
が3000度とすごい熱いことが分かりました。
それに「リトルボーイ」は地上から600mで爆発
したので、ほとんど人は亡くなりました。
感想はもう原子爆弾は使わないでほしいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原子爆弾はとても怖いと思った。何も
していない島が、一瞬間で死
んでしまうことは、とても悲しいことだし、
破壊しかない原子爆弾などの兵器
は、もうこの世にはなくしてほしいと思う。
60kg中の1kgしか燃焼しなかつた
ウランが全て、爆発したと思うと死
とする。放射線も、下痢や嘔吐など
があって、非常におそろしい物質だ。
5人に2人が死亡したので、本当にか
あいそうだと感じた。救いたくても、
救えなかった兵隊達は、本当に死を急
いで、悔んでも、小毎にさびしい想いを
たて思う。14万人の人が原子爆弾で
せくなっていたことが、本当に死を急
げられない。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、思ったことほひ心か人間のありさまを見てでも、自分のやるべきことは、やる。そんなことは、すこい下す。

私た、たさ、皮は、むけ、見てとれなひかた、言われた任務をほおりなひかて、にけてるかも、しれません。

さ、と原爆先生は、一度もわすれたことかたない。そう思いました。

爆発したとき、そこにはいた人たちは燃え、川に飛び込んだ、と言っている、なんと聞いておころをました。川か、熱沸していったと言う。

川か熱沸するほど、人間たちの体は、熱いんだ。さ、と、人間にせめ、たさ、やけ心とるかもしれなひかと思ひました。原爆先生の話は、け、して、い、話じゃありません。か、たいに、わすれることは、ないと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の特別授業を受けて、原子爆弾がどんなことをもたらすかを知りました。授業では原爆が落下した、広島のことや爆撃機のことか分かりました。中でも心に残ったのは、爆弾を落とすところの決め方です。爆弾が落とされるころには、小倉、長崎、広島、横浜、京都、新潟、で、ある条件にあてはまる、京都が最も強く落とされましたが、一千年の歴史をこわすのは、もったいないといわれ、つぎは、広島に落ちたということです。モラーフは、爆心 150m にあった電柱の地下のトレにいた人が助かったといふことです。ほとんどの人が亡くなってしまったのに、生きのびたことに思いました。

この授業をうけて、戦争がどれだけ苦しいか、爆弾を落とすのは、いけないと、ずっと思心に、おいておきたいです。

そして、世界が平和にならなくてほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

10/29

私は、原爆先生の話を聞いて思いました。
戦争は、良くない、それに戦争の話が
聞くと私は、戦争を私が思っているほど
ずーと苦しいんだと分かりました。
特に原爆先生の話の中で一番心に残って
いるのは、人間が人の事をたどいていない事か
死体のあふかをける事などです。私は
この話を聞いて広島での原爆は、人を
人にしないほど危ない物だと分かりました。
でも、私は疑問に思った事が一つあります。
それは、なぜ戦争を始めたのかがよく分かり
ません。私は、今日の授業で色々な事を
忘れられて居たかと思えたけれども、
やっぱり心の奥には、何か死体も
あります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

私は、10月29日(火)の原爆先生のお話を聞いて、授業で
やっよりも、くわしいことが分かったし、人々の大変さも知
れました。池田さん(原爆先生)のお父さんは、17才で 軍に
入り、広島市に一番 最初に足をふみ入れたことなど、そ
の時のことを分かりやすく 教えてくれたり、だから 頭の中
で、その時の様子を想像しやすかったです。

私は、最初、原子爆弾が投下されたのは、広島
だけかと思、ていたけれど、長崎、京都、新潟、横浜
などにも、投下されたこと、原子爆弾の死亡率40%、
5万人に2人が死去されたこと、原子爆弾は、2発投
下されたこと、広島に投下された原爆「リトルボーイ」
は、日本語で「小さな子供」という意味だったりと
すごく分かりやすく、原爆のことをくわしく分かって
よかったです。

この授業を通して、原爆のえいきょうで、生きたくて
も生きられない人の分もちゃんと、生きていきたいと
思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/29

ぼくは、原爆のことをよく知りませんでした。でも、原爆先生の授業を受けて原爆は、こわくて悲しい物だということがわかりました。池田さんの父は17才で軍に入ったと言っていました。17才で軍に入るのは若すぎると思いました。そして昭和20年8月6日午前8時15分広島に原爆が投下されました。原爆の名前は「トルボーイ」で重さは約5tです。「トルボーイ」の中にはウランという火薬みたいな物が入っていました。そして広島の上空600mで爆発しました。ぼくはなぜ日本に原爆を投下したか分かりません。でも、実験のためやる人てひどいと思いました。そしてやっぱり平和が一番と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/29

僕は原爆の事やこわさを知りませんでした。しかし原爆先生の話を聞き、原爆の事、こわさを知りました。特に原爆が投下された時の温度です。上空600mから7000℃の温度で落とされ、地面にはね返った温度が3000℃。この熱の中人がいると思うと想像できませんでした。さらに熱さで大げんかをして腕をつかめば肉がはかれ落ちて、まるで人間では無いような感じで、想像ができなくて「はだしのケニ」で見た絵ぐがけ想像ができませんでした。

このあんな事を聞いて、どんなに悲しい事でもこわい事だろうとは思っても実際見てもなく、写真でみただけなので、よく分からなかったけど、最後に池永さんの父のビデオを見て、その池永さんは最後の方は泣いていました。そして池永さんが泣いていたのは、原爆のつらさを悲しさがこぼれ出るのを思うと思いました。

僕は原爆のつらさをこわさを知り、この事を世界中に伝わってほしいです。



じゅこう

原爆先生の特別授業を受講して



名前を裏面に記入してください

10/25

ぼくは話を聞いて、にととこの話の上
うにしたいと思いましたが。

ぼくは東洋「ただしのゲン」の映画が、
ていお決まるといふのでおかげで池田さんの
いっていたことが全部おまわっていて、
ゲンの悲しさを「さ」さや池田さんが
話していた人間なのに人間たと思えな
いと思っただ人がいるなんてつらいだろう
と思っただし、そんな姿にされてしまった
方がおわらうたと思っただし。

池田さんが話していた皮膚がはがれて
赤い肉が出て来たのが被爆者達の
助けにくれい等の話を聞いた時は想像
してしまっただし、体に鳥肌が立ちました。

池田さんのお父さんも九日間も広島
でたえつらうたつらうと思っただし。

原爆のことは残酷だけれど、この話には
しっかりと知っておいた方がいっと思っただし。
した。



名前を裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



10/29

僕は池田先生の父さんの実話を聞いていて
とりはだか直つようなまじい事や、悲しい事が
痛いほど伝わりました。先生の父さんが
目力があったのは本当に、ミゼミタさんだねと思ひ、
原爆爆弾投下後の広島市のまじい
状態を「はかしのから」で読んで、知っていましたが。
実際に自分の耳で聞くと、胸が痛むほど、
まじいような、かなしいような、むごいような、気持ち
がこみ上げてきました。

もしぬの時広島ではなく、東京だったら自分の
祖父が死んでしまい、自分がいなくなつたのかも知れない。
今こうして平和に友達や家族と笑つてすごして
いられるというのは、とてもしぬわせな事なんだ
と思いました。

今原爆爆弾が東京の小平市に落ちたら、自分の大切な
物がすべてきえてしまうんだと思つた。

この授業を通して、戦争から平和につながる事
を自分で考え努力した、と思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

/

ぼくは原火暴先生の詩を聞き、原爆のいか
おそろしさを感ずることができました。

原火暴のいかについては、友人の先生から
詩集を借りて読んでみたところ、文章が短く
かつ、リズム感があり、とても読みやす
いと感じました。また、原爆の惨状が
よく表現されているように感じました。

また、原爆の悲惨さを伝えるための活動
70周年を記念して、原爆資料館に
資料を寄贈する活動が行われ、原爆
資料館に資料が寄贈されたことにより、
原爆の歴史がより詳しく知られること
が期待されています。原爆資料館は、原
爆の歴史を伝えるための重要な役割を
果たしていると考えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が、原爆先生の話を聞いて、いちばんこわいと思ったことは、原爆で、5人に2人、人が死んだということ。あの原爆一つで、たくさんの人の命がなくなるのは、とてもこわいと思いました。

また、原爆が落とされたあと、太陽がスカイリリーの第2展望台ぐらいの高さにあると聞いて、その時は、とても暑かったのだと思いました。その時の温度は、3000℃で、なべで水を火で煮、とうさせた中にもいる時よりも全然、暑いので、しゃんて全身やけどしてしまっただけだ、と思いました。

けれど、せんわ局の±世下の±世下の±世下のトイレの中にいた人が助かったと聞いて、その人は、とても運がいいなと思いました。1人の命でも本当に良かったと思いました。

命のとうとさが分かる授業でした。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆は怖くてとても恐ろしいものだと思
ていました。しかしこの原爆先生の特別授業を通し
て、怖い恐ろしいなどという感情だけでは済まされな
いものだと感じました。

原子爆弾は、中心は100万℃、表面温度は7000℃
にもなり、スカイツリーの第二展望台の所に太陽が
あるのと同じです。そう考えると、広島市の市民
5人に2人が原子爆弾で亡くなったというので、他の
3人が生き残ったのが本当に奇跡だったのだな
と改めて知らされました。

私は以前広島原爆ドームへ行った事があります。当時3年生で写真
機から被害の大きさを目の当たりにし、かなり衝撃的でした。

決して戦争を繰り返さないう事、原子爆弾(核兵器)を
世界から無くし、跡止かとう勝手な言ひ分て保有するのを
食ひ止めなければならぬと思ひます。

原爆を投下された唯一の国として、世界の原子爆弾を
無くす様に、未来を担う子供のために、そして
二度と原爆が繰り返されないうように、これから此の
活動を通して多くの人に伝えていってもらひたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



10/30

私は広島、長崎に原子爆弾が落とされたのは
知っていましたが、くわしい情きょう、なぜ
落とされたのかは知りませんでした。

先生の話を聞き、広島にいた人が
どうなってしまったのか、原爆とは
どのような兵器なのか、かくわしく
聞けてとてもうれしく思います。

私は今日の話を心の中に入れ
一生忘れません。またこのことを
後世に伝えて、少しでも、広島や
長崎で亡くなって人のことをわかっ
てほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は原爆について国語で少し学んだだけで、正直あまり興味を持ちませんでした。けれど、池田さんの本題の前のお話を聞いて「しっかり聞こう」と思いました。

原爆の話聞いてまず始めに思ったのは、「原爆がもたらした残酷さを軽く受け止めない」ということです。広島に行ったこともないし、原爆ドームも写真でしか見たことがないけれど、今日、池田さんの話と映像とをらし合わせて見ると想像がつくようになりました。

義三さんのお話では、残酷さが頭をめぐってきて心を打たれました。

傷口がらうじが出てくるとうかがい、とても泣きそうになりました。

私は今回の「原爆先生の特別授業」を受講して今日学んだことを次世代へ伝えていくことが大切だと実感しました。

今日学んだことは一生忘れません。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は、原爆先生の話を聞いてとても残酷だなと思いました。一番印象に残ったのは、義三さんが、記念館に展示してある被爆した人の人形を見て、きれいすぎる、と言ったことです。私たちがら見て、あの人形は痛々しくてこわく感じました。あの人形を見てきれいすぎる、と言ったということは、人形よりもっと痛々しくて、もっと残酷だ、たんだなと思いました。私が戦争を経験して以来、絶対に絶望に落ち入っていると思います。帰り道に手当てをした女の人が助かったのは、義三さんが、何としてでも助けたい、と思う気もろ、が強かったからだと思います。私は、話を聞きおわ、その後、少し泣いてしまいました。今まで、あまり戦争のことがわからなくて、別に、戦争なんて、と感、ておきました。でも、この話を聞き、戦争は残酷で、2度とや、てほ、いけないことだ、と思いました。今度、東京は原爆ドームや、記念館へ行、てみたい、な、と思いました。



各前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



1/29

私は、原爆のことをよく知りませんでした。

説明を聞くと、涙が出てくるほど、痛く悲しい現実
でした。

例えば、原爆の被害にあった人たちの無残な
姿を考えると、涙がポロポロ出てきてしまいます。

今日は、いっぱい勉強になりました。

「原子爆弾投下都市の条件」や、「衝撃波
の速さ」などいろいろ教わりました。

なかでも、広島市の5人に2人が死云したと
いう悲しい現実には印象深かったです。

原爆ドームが伝えたかった意味を今日、しかり
と知ることが出来た気がします。

今日学んだ全てのことを踏まえてそして、この
原爆によって亡くなった人たちのことを思い、
世の中から原爆がなくなることを願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



10/29

私は、最近まで原爆が広島と長崎に落されて、たくさん
 の犠牲者が出たというだけでしか知りませんでした。でも国語の
 授業で原爆について勉強してからは、原爆被害を知りました。その私が
 知っていたのはほんの一部だけけれど、今日の池田先生の話を聞いて、絵本が
 戦争で犠牲者はいかに多かったかと思いました。

原爆の被害は、想像以上で話を聞いていると、とても悲しい気持ちになります。
 それは私が経験したこともないような、おそろしい被害だったからです。
 人がなんたにしてしまったのかと驚かされた。原爆が降りた日、
 ひかりがなくなり、少しの間に、少しの間に、全身の痛みを感じるし、池田先生の
 お父さんが見ると、人間とは異なる様子が見えるので、土くなる直前まで
 おどろきながら、そのとき、なぜか何の罪もない人々も4万人以上が死んでしまっ
 た。いけなかつたのだと思います。

絵本を読んで、悲しや悔しさや悔しさなどが、混じった感情を感じました。
 戦争は国境を越えても、命を奪う。命を奪う。命を奪う。生きていくのが
 死んでいくのが、苦しい。状態になるのがおかしな気がします。

悔しいことを思っていて、特別授業を受けて、さらに強い気持ちになる。そして
 1945年の8月に私たちが生まれた頃、原爆が落とされた被害にあった。その後生きて
 いる私も、自分が思っているように、命を奪われることには、おどろきを感じてきた。
 思い、この原爆の被害のことを後世に伝えたい。命を奪われることには、おどろきを感じてきた。
 のせいで、命を奪われることには、おどろきを感じてきた。命を奪われることには、おどろきを感じてきた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



池田先生のお父さんは17才でリク軍に入って
原子爆弾がどうかされたときは池田先生の
お父さんはドラム缶で助、たなてすこいなと思
いました。そしてその時にリク軍で習、たやつを
ぼえてそのととにでもたなてぼくにはできな
いなと思いました。それで火事になっている時に
死んでいる人も生きている人も関係なく染中を
で安全な場所に運ぶるなてすこいなと思
いました。そしてアメリカの新兵器をなめあたけ
にこんなことをするなてありえなしなていなと
思いました。池田さんの話を聞いているとちょっと悲
しい気持ちになりました。池田さん特別授業
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は、原爆先生の特別授業はとても記おおくに残りました。広島での九日間の話は特に印象的でした。

原爆がおきた時の町の様子の話を聞いているときは、息をのむような話ばかりでしたが、興味があったのでしっかり聞きました。

最後に見た本人が話しているビデオは、話を聞くのは2回目だけれど、そのときには少し手がふるえてきました。なぜかは分からないけれど、そのときの方がしゅげきをうけました。

学校から帰った後、原爆のことをいろいろ考えました。夜にはこむくなるほど考えとしまわりました。そして、本当につらいことだったんだなとよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは原爆先生のお話を聞いて、
思ったことは2つあります。

1つ目は、原子爆弾の恐しさ、むごさです。
原爆は600m上空で爆発したのに
広島市を焼け野原にしたというその恐しさ、
そしてその爆発をうけた人間が、爆心地
に近いほど人間の姿ではなくなっていき、反に
なっていくというむごさです。

もう1つは池田先生のお父さん池田義三さん
の大変な九日間のお話を聞いたとき、
自衛隊のお父さんがあやうく爆心地
まで行って、亡くなった方の遺体を運んで
火葬をしているから今の広島がこんなに
発展しているのだという事です。

ほくは大人になったら原爆のような
恐しいものがこの先存在しないように
努力できたらいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

ぼくは 原爆先生の話を聞いて、必ずかしくもあり、おもしろくもあり、むしろ話だと思いました。なぜ
 そのような話だと思えたのかという、アメリカの原爆爆撃が人とお利にモリカがオオキキ たから、あしと「ロモに
 け場所がなかつたからである。例えは「ぼくが広島の方をた」まであまおていると思はれる。ぼくは、
 たん人には場所がなくパニックになっているでしょう。その心はみんな同じです。たぶんぼくは水が
 たくさんある川に入っていると、おもしろい。でも水が無くなり、たぬい、もうどこにも「お湯」が
 ありません。もしも車に乗っていたら、目からたがもし村せん。しかし、車ごとに乗っても、
 約3000℃ ありますが、車も壊してしまうのか... と考えます。それでは、広島市の方は、
 もうに「お湯」がなかつたんだと思います。でも後の話をきくと、電話局の土下で「お湯」がな
 っている話がありました。それは広島の人を「お湯」がなかつたと思はれた。ぼくは「お湯」がな
 おとしたアメリカでゆるませせん。なぜかという、アメリカは「広島の人には死なせなかつた」なぜという
 るので同じことだからです。でも今は平和条約を結んだから、お湯がなかつた。昔の人は本当に
 お湯がなかつたと思はれた
 だからぼくは、原爆先生の話を聞いて、ふともいえる、暗い話だと思はれた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生 池田先生へ

今日の原爆先生の授業を受けて、広島
や長崎の原子爆弾投下について全く知
らなかつたことを教えていただいたので、
その知識を後の世代に語り継いでい
くことが大事だと思いました。

印象に残ったのは、60kgのウランを
のせたリトルボーイはた、たゴルフボール
くらいの1kgのウランしか燃やさずに、
広島を破壊し人々を黒い炭の塊や白
い骨、もはや人の姿くは思えなほど酷い
姿の人に変えてしまったり、助かった人々にも
放射線物質で、原爆症にさせて死な
せたりしたところと、長崎への原子爆弾
投下の際 爆風の雲の塊が音から
投下されて町を破壊した運の悪さや、
中でも、広島原爆資料館の被爆した人の人
形が実際の被爆者よりはるかにきれいだったとい
うことがとても印象に残りました。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

ぼくは、先生の話聞いて、「こんなに多く人が
お火が出て戦争は絶対抑えられない」という気持ち
が強まりました。

先生が話す前に思っていた通り、話が終ったとき、
少し泣いてしまいました。何かを伝えたいと
思っていたけれど、そのときも、涙が止まらな
く、涙が止まらな。先生の話の最後の風景を
うかがったとき、その時、実際にあった戦争の
風景を見て、涙が止まらな。その目で見た人の死
を、先生の話で、安全な事だ。そう思ったときに、
ぼくは、おねがいました。

ぼくは、悲しい最期となごうのことも思い
ながら、人生を暮らして、生きてきました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

29日は原爆のお話をおしえてく
れてありがとうございます

広島^の原爆のたいへんなおもしろ
かりました。原爆で14万人も亡くなり
先生のお父さんも17才で原爆のしり
とおこなうのがとてもたいへんな思
いをしてほくにはこんなたいへんなこと
もできないなと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

この前はありがとうございました。
決して楽しい話ではなく、むしろ苦しい
話でした。でも原爆先生の話を聞いて
原爆はどなたが作ったのか、なぜ使ったか
いけないのがよく分かりました。これは広
島などの話を聞いても、東京に原子爆
弾が投下された。広島の人たちみたい
に自分かわいってしまう。思い、話を聞いて
とても二歩かたが、原爆の心かきを定け
た人たちは苦ししい思いをしたはずから、その思い
をく返さねか、いように、戦争、原爆はやめてほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

10/51

私は原爆先生の特別授業として二つのことを学びました。一つは東京にも被害が及ぶ可能性があるから、もしも東京に被害が及ぶとしたら、他人事の上には、急いで避難を促すこと、命を助けるために、横断歩道を渡る時は、止まること、そして、避難所に行くこと。二つ目は原爆の威力が、かくて、原爆が、これを野にいた、被害が、一瞬で炭になってしまうと聞いて、本当に原爆は恐ろしい者だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこウの特別授業を受講して



10/29

私は原爆先生の話聞いてとても悲しくなりました。池田先生のお父さんは原爆のときに被爆者を探したりしました。そして最後の5分間くらいの動画を見たとき私は泣きそうになりました。原爆先生の話聞く前は原爆のことなんて全然知らなくて、まったく興味もありませんでした。でも今日原爆先生の話聞いて多くの人が亡くなり、死亡率が40%と知りました。他にも広島におとされた原子爆弾を運んだ飛行機などいろいろ教えてくれて良かったです。私は原爆ドームや資料館へ行ってみたいと思いました。話を聞いていると原爆はとても悲さんで、すごく危険だと改めて思いました。もうこんな原爆をおとしたりしてほしくないし、絶対にしてはいけないことだからもうしてほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原爆先生の授業を受けてほくは、戦争はさんこくだと思いました。広島と長崎に落ちた原爆で何万人もの人が死んでしま、て何でこんなおそろしいものを作ってしまったのかと思いました。ほくは今まで原爆と、いうことを考えたことがあまりなくて原爆ドームがなぜ世界遺産になおたのかわからなかつたけどこんなことがあつてもものこつていた原爆ドームはすごいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は表面に記入してください

/

一つの火暴弾で99千の人が死ぬから原爆なんて
いかに悪く思った。

なんにもしていれば市民が死んだり被爆し
てガンなどで一生単身お世話はいけないう
くらいが正しい。もし日本がアメリカに攻撃しても
アメリカ全体の面積が7割からおいこむことか
出さないと日本は少いからすぐ1全の7割か
もしおおいから日本は3割かと思つた。だから
戦争は100%悪いと思つた。

先生が話していた事を考えてみるとものすごく
こわくてもし実際に見ていたら自分も死なうらた
ていたと思つた。これは悲しみなことにはなる原
爆はこの世界になくておかしな



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



今日原爆先生の話しを聞きました。
話しを聞いて原子爆弾の被害や恐ろしさが分かりました。

一番に残ったのは原子爆弾の
あつさ100°Cだということでした。

想像できないような温度だし

100°Cのあつさの物が近くに
あったら... と考えると

なんだか、とても怖い
そしてもしそのようなことがあ
たら... などと考えると原子爆
弾はとっても恐ろしいなと

思いました。

日本に原子爆弾がおとされ
たことを忘れずに次の世代
にも伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は、池田さんの話を聞いて原爆とは、おそろしいものだといいことを改めて感じました。

それは、一瞬にして、多くのものをなくしてしまふこと。爆風によって多くの人々が消える、亡くなってしまうことです。

少しでも多くの人を助けてあげようと、その人の手をひいた時、手の皮膚が熱さで「ズルッ」とはがれおちたという、話を聞き、想像したら鳥肌が立ちました。

そして、まだ生きてる人も見捨てなければいけない。「助けて助けて」と言っているのに何もできないという現実には、とても悲しくなりました。

この話は一生忘れることがないと思います。そして、これからも戦争のない平和な日本になるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



10/29

私は、原爆先生の特別授業を受講して、
当時の広島^の悲惨さと原子爆弾のおそろしさ
が目にはうかびました。

前半のお話では、その時の事がとてもくわしく
分かりました。そして、その前半では戦争の
非害と有り様がよく分かりました。

後半では、その戦争についての説明が行われ
ました。

資料を見ながら、いろいろな説明を受け、

放射線をあびた時のしょうじょうた^いとか、

原子爆弾の温度がとても高いとか、実は

原子爆弾を投下する場所には色々な

こうほがある。たり、京都は日本の古い歴史と

文化があるから投下をまぬかめた...などの

事が分かりこわくなつてしまいました。

でも私はこの授業を受けて、より戦争について

どれだけ大きなものかが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

原爆の話を聞いて、原爆はとてもこわいなと思いました。14万人も死んだ人がいることを知って、おそろしかったです。これからも、原爆がないようにできたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/29

私は、原爆先生の話を聞き、改めて自分が平和な時に生まれたありがたさ、原子爆弾のおそろしさを感じる事ができました。

エノラ・ゲイから広島に落とされた原爆リトルボーイ。太陽ほどの温度がスカイツリーくらいまできたら、地面は3000度くらいになると聞き、今まで熱線は「へー、あついな」くらいにしか思っていなかったけれど、今日初めて温度を知り、それを自分があびたらどうなるか考えました。けれど、自分と結びつけるのは難しく、それでも太陽くらいという事は覚えておこうと思いました。

池田先生の父は助ける側で、助けたくてもうまくいかない、目の前で焼けて苦しみ、死んでゆく人を見たら、残された人もしんどいことが分かりました。

今日の授業で、自分が大人になった時に原爆が役下されたり、戦争かない世界になったらいい。そして、そのためにも1人の人間として努力していきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

10/29

私は原爆先生のお話を聞いてとてもこわくはりました。原爆のころは、突如いに現地にいたときのことだと少しこわかったけれど原爆のころは自分がいきました。

ゴルフボールとほぼ同じ形70kgの広島飛来物は、その重さからして、恐ろしいと、それだけで、人をなやませるたまはるから、怖くはりました。

その大きさは直径約30cm、中心の温度が3000℃、外側でも300℃、地上から600mはなれていても3000℃はするのには太陽よりも暑いことがわかりました。原爆先生のお話を聞いて、こわくはりました。

でも、こわくはりました。でも、こわくはりました。勉強にはりました。これから、はります。こわくはりました。

これから、はります。こわくはりました。でも、こわくはりました。勉強に、はります。こわくはりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



・ 原爆は、太陽より温度が高く、とけてしまう人もいたと初めて聞いたので、とてもおどろいた。

・ 天気によって、原爆を落とす都市を変えたので、長崎の人はとてもかあいやうだと思った。

・ ウラン、1kgだけで、広島ががいめつ的になったのは、とてもすごいかだと思った。もし、積んでいったらウランがすべて核分裂したら、と思うと、おそろしくなった。

・ 原爆による人の被害を想像すると、とてもつらく、ざんこくだと思った。だから、原爆は二度と使ってはいけないと改めて強く感じた。

・ また、原爆は二度と使ってはいけないという事を後世に受けついでいくことも大切だと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受けて思ふ事がたくさんあります。

1つ目は、原子爆弾投下都市の候補になった京都の事で、じゃがりされた理由が「文化遺産があまりに多いのは、もたない」という事だと知り少し不思議に思いました。それは、ていねいに大切な文化遺産なんがより人間や生き物の命の方がとても大切なものだと思わなうたのかと私は思いました。2つ目は、長崎に原爆を投下した事です。本当はその日小倉に投下予定でした。でも何回も上空でせんがうしても晴れなくて、第2候補の長崎に行きました。でも長崎も天候が悪く今日はあきらめようとした時くもの間にきれめができてそこから投下したそうです。目標地点から3kmもはなれたそうです。もしそのまま天候が悪かたら、投下は次の日になっていたかもしれません。そしたら、小倉と長崎の人の少しはトける事ができたのではないかなと思ひました。3つ目はリトルボーイの中の燃料(ウラン)60kgのうち1kgだけしかかくふ入れしていないという事で、ましかもその1kgの大きさはゴルフボール1個分の大きさだそうです。たから、ゴルフボール1個が落ちてきたら、広島が変わりはてたすかたになてしまていことて、たから60kg全てがかくふ入れした。考えらうとしても、そうそうかできません。4つ目は池田義三さんが経験した九日間の話の事です。話の中に「助けてくれという人の手をつかみ、引きあげようした。その手の皮がはがれた」と私はその事を考えるだけゴッとして、池田義三さんがビテオの前で泣きながら話しているすかたを思て、まも、まねが苦しくなります。私は今回話してもらた事を一生かたまりかたまりと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



/

私は前に5年、6年、中学生が1つしに学習するのに参加して実際に広島に原爆のことを学びに行きました。そして原爆先生が来てくれて話してくれたのと同じことを学びました。私は広島で学んでいたなので先生の話がよく分かりました。しかも2回もこの話を聞いたので被爆者のつらい気持ちや先づのお父さんの気持ちがよく伝わってきました。この人たちのことを思うとすごく心が痛んで、うらみもなく実験のためには広島と長崎の人々は傷つきたくない、そして、放射線をあびて今もくるしんでいる人たちがいると思うと悲しくなります。この話は未来の日本まで言い伝えられてほしいと私は思います。そして今北朝鮮が核兵器を使って強さを示そうとしていますが良いことではないと北朝鮮に分かってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて、1945年
8月6日の原爆投下から9日間の事
が、体験者の日記から、良く分かりま
した。私は、原爆の被害にあつた人たちが、
皮膚がたれこめたり兵隊さんが、車に
乗せようとして、きをつかんだ人が、皮
膚がとれて「痛い、痛い、泣きまけんぞ
いた」という事を聞き、手の力がぬけて、ふるえが
とまらなくなりました。それと原爆の威力について
も教えていただきました。原爆の中にあるウラン
1kg(ゴルフボールぐらいの大きさ)だけで広島が能
者や反ぞうめつくされた事を知り、原爆
は、おそろしい物だと改めて思いました。
池田真徳さんが、私たちに教えているよう
に、私も今日聞いた原爆のおそろしさを、次の
世代に伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



10/29

原爆はこわいと思いました。

国語の勉強、「平和のとりでを築く」で
原爆の事を少し分かり、こわいと感じ、

原爆のこわさを知ったが、今回の原爆先生の
話は私の思っている以上のこわさを感じた。

90分の授業の感想でこわいと感じました。

こわいと感じなかった理由は

想像できないからです。

原子爆弾もよく知らないので、想像を

つかないし、原子爆弾が投下されたあとの町の
様子も想像できません。

何も単語は分からなかったけど、

泳がずには絶対に原子爆弾はつかってほ

いけないという事は分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



今日の原爆の事について勉強した。

今日教わった事は、教科書を読んだだけでは、
この事は ちゃんとした事。

まず、広島に落とされた原爆、「リトルボーイ」。長さ3.12m
重さ約9tもある。そして原爆を落とす候補となっ
たのが広島。小倉。長崎だった。もう一つ候補だっ
たのが京都。だが、京都には古い寺、神社が多くあった
ので、候補から落された。原爆が落された高さ600m
東京スカイツリーの第2展望台とほぼ同じ高さ。

1時間30分私は原爆先生の話をずっとしんけんに聞いていた。
助けを求める人達、手をかざすと泣いてしまう。やけどをして、
顔が溶けて死んでる人。もう聞きたくない。もうやめて。
恐怖が過ぎて。でも私達は本当の広島に落ちた原爆
を知らなくともいけない。

私は、原爆先生と授業をして良かったと思う。初めはこんな
事どうだっていい。こんな事はかッ思っていた。でも先生が話
をしている時に、涙が止まらなかった。だからこそ、戦争をしては
いけないと思った。私達の国だけではない。世界中の人、
だれもがこんな思いをしないように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



原爆先生の特別授業を受講して、原爆について知ることができました。

実際の写真や画像を使った分かりやすい授業で、その時の様子が想像できました。

原爆投下前から投下後の真実を知り、途中から吐き気がするほど、当時の様子が伝わってきました。

原爆がもたらした悲惨な光景、原爆の威力を、今回の授業で知ることができました。今回学んだことを、もっと多くの人に、そして後の世代にも伝えることができるといいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

10/30

僕は、NPO(特定非営利活動)法人の原爆先生、
七田貞徳さんによる特別授業を受講して切ない
と感じ、この日のことはものすごく印象に残りました。
例えば、トラックに乗れない被爆者に手をさし
のばして持ち上げようとした時、手の皮膚がとれ、中
の赤いのが見え、そして想像するだけで「ボー」と
なりました。また、広島県に投下された原爆「ト
ルボーイ」の威力には驚きをおぼせませんでした。
した。

僕はこのことから戦争や核兵器の必要さ
を考えなさいいけないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



/

私は戦争を体験したことはないけれど、今回のお話を聞いて、今まで自分が本などで読んでいたどのものよりも、心に残りました。実際に戦争で兵隊として活動していた人々がどんな気持ちで死体の処理をしていたかなど、想像したこともなく、たので、改めて戦争がぜんこくで、たくさんの人々の心を傷つけたことを実感し、身近に感じたような気がしました。そして、原爆はたくさんの人々を瞬時に殺してしまうことはなんとなく知っていたけれど、生き残った人が、今でも原爆の後遺症に苦しみ、傷ついているとは知らなかった。戦争のどくに原爆の投下された広島についてより理解を深めることができました。一生に何度も聞けないような貴重なお話を聞かせていただき、とても勉強になりました。私は、この貴重なお話を聞いて、改めて悲惨な戦争がもう起こることかたがたい願ったと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



僕は、原爆先生の特別授業を受けて知ったことが2つあります。1つ目は原爆がもたらした破壊力のありさまと、人々への被害の悲惨さです。話を聞いて、トラックの上へ上げようとするときの人々の様子や頭の中から離れません。さらに被害の説明で原子爆弾の強さや威力も知りました。2つ目は原子爆弾についてのことです。今まで原爆ドームの存在しか知らなかったのですが、爆撃機や爆弾の名称や、原爆が投下された時に何があったのかということも初めて詳しく知りました。僕は本の話の1つ1つの場面が記憶から忘れられません。そしてこれから忘れたいとは思いません。僕はこれを期に原爆について深く理解できると良いと思います。

てしまい、おとし前までそこにいたしょうくに
その人のかけ"た"片がのこる。T-1天、こりう
このようなことをいろいろしてよかたです